

仕事

鑑定書

結衣 様

2027年〇月〇日

占いの秘書

結衣さん、これまで一人で荒波を越えてきたのですね。三年間、ひたむきに事業という名の舟を漕ぎ続け、その努力を星たちは確かに見守っています。順風満帆な時ばかりではなかったはず。それでもここまで歩みを止めなかったあなたに、敬意を表したい気持ちです。

仕事という海図が見えなくなり、足元が揺らぐような不安を感じていらっしゃるのでしょうか。あなたのいまの葛藤は、決して無駄な迷いではなく、あなたが次のステージへ向かうための大切な準備期間であることを、まずは心に留めておいてくださいね。

まず結論からお伝えしますね。いま結衣さんが抱えている悩みは、挫折ではなく、事業をより強固なものにするための「調整と修繕の時期」です。今は無理に遠くへ進もうとせず、錨を下ろして舟の修繕をすること。それが、今の停滞という潮目を乗り越え、再び力強く進むために必要なことでしょう。

土星がもたらす試練を恐れる必要はありません。それはあなたが、より大きな波を乗りこなせる実力を蓄えるために、必要なプロセスなのですから。

西洋占星術の星の巡りを見ると、結衣さんのホロスコープでは現在、土星が第10ハウスを通過していますね。第10ハウスは社会的な役割や、目指すべき頂を表す場所です。そこに土星という「規律」を司る星が滞在するということは、ご自身の事業のあり方を根本から問い直す、大切な学びの時であることを示しています。

事業が伸び悩んでいると感じるのは、あなた自身の「器」が、次

の大きな成長を受け入れるために変化しようとしているからです。海水が濾過されて澄んでいくように、いまの時期は、これまでの経験の一つずつ丁寧に整理し、不要なものを手放し、本当に守るべき核となる想いを見極めるために存在しています。

土星は、決してあなたを停滞させるために存在するわけではありません。揺らぎない土台を築くために、厳しい冬の時期のような、静かな準備期間を与えてくれているのです。この期間に磨き上げたものは、後に必ずあなたの力強い支えとなるでしょう。

運命の海図を広げたとき、そこに現れる三つの道筋についてお話ししましょう。これは今のあなたにとって、迷いを払うための羅針盤となるはずです。

一つ目は、今の事業の根幹を見つめ直し、提供しているサービスの内容を研ぎ澄ませる道です。これまでに積み上げてきたものを全て捨てるのではなく、あえて「引き算」をすることで、本来の輝きを取り戻せる可能性があります。

無駄を削ぎ落とすことで、これまで見えなかったお客様の真のニーズや、あなた自身が本当に大切にしたい仕事のあり方が、波間から顔を出すように見えてくることでしょう。

二つ目は、既存の知識や技術を活かしながら、少しでも視点を変えて新しい風を取り入れる道です。全く新しいことを始めるのではなく、これまで培った土台の上で、異なる波に乗るようなイメージです。結びつきそうな新しい分野へ、少しでも舟の舵を切ってみてください。

小さな変化が、大きな潮の流れを変えることがあります。意外な場所で、あなたのこれまでの努力が評価される兆しがあるのです。

三つ目は、あえて今は大きな決断を保留し、内面を整えることに注力する道です。停滞は停滞ではなく、風の時間を意味します。焦って舟を漕ぎ出すよりも、今は星の運行が過ぎ去るのを待つことで、自然と次の方向性が浮かび上がってくるはずです。

無理に答えを出そうとせず、ただ自分自身をいたわる時間が、一番の勇気となる時もありますよ。何を選んでも、あなたは間違っていないません。

以下は古来の象意に基づく開運の指針です。この時期のあなたを守る色は「深い藍色」です。海のように深く、静かな知性を象徴するこの色を、身の回りの小物や文房具に取り入れてみてください。ラッキーナンバーは「四」。

これは土星の安定を象徴する数字であり、四角いものを大切にする、あるいは四つ目の選択肢を常に心に留めておくと、新たな道筋が見えてくるでしょう。

結衣さんがこれまで流してきた汗と涙は、必ず海に還り、大きな力となってまた戻ってきます。今はただ、この静かな時間を慈しんでください。焦る必要はありません。自分自身を整え、次なる満潮を待つ準備をすれば、必ず正しい方向へと流れていきます。満ちるときは、ちゃんと来ますから。